

JIS A 6916



JTCCM

認証番号

TC 08 08 131

CM-2

【本社工場製造品】

# ベース#300

建築用下地調整塗材  
(ポリマーセメントモルタル)

JIS A 6916(CM-2)認証製品  
LT工法用ATB配合既調合モルタル適合商品

荷 姿



25kg紙袋

適用塗厚

3~15mm

標準施工面積

1.9m<sup>2</sup>/袋(10mm)

## 特 長

1. 吹付、塗装等、広範囲の化粧材を施工する際の下地調整材として使用できます。
2. 粉末樹脂を配合している一材型のプレミックスモルタルですのでエマルジョンの混合ミス等が無く規定量の水を入れて練るだけで高品質なモルタルが簡単に得られます。
3. 作業性が良く施工が容易です。
4. タイル下地調整材としても使用できる性能、強度を有しています。ループボンド・タフバインダー工法にもご使用頂けます。

## 製品仕様

適用下地	コンクリート、PC板、ALCパネル、ブロック
適用部位	内外壁、内外床、手摺天端
適用化粧材	セラミックタイル、仕上塗材、Pタイル、タイルカーペット

上表以外の適用につきましては、お問い合わせ下さい  
※ALCパネル下地の場合は総塗厚を6mm以下として下さい。

## 試験表

下記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

二瀬窯業(株) 試験室

項目 [単位]	試験結果	品質基準	
軟度変化 [%]	5.8	-20~20	
耐ひび割れ性	ひび割れなし	ひび割れがない	
耐衝撃性	ひび割れ及び剥がれなし	ひび割れ及び剥がれがない	
曲げ強さ [N/mm]	6.0	5.0以上	
圧縮強さ [N/mm]	26.7	10.0以上	
付着強さ [N/mm]	標準養生	1.7	1.0以上
	低温養生	1.2	0.7以上
吸水量 [g]	1.2	2.0以下	
透水量 [ml/h]	0.2	0.5以下	
長さ変化率 [%]	-0.11	0~-0.15	
仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性 [N/mm]	外 観	割れ、膨れ及び剥がれなし	割れ、膨れ及び剥がれがない
	付着強さ	1.4	1.0以上
仕上材がセラミックタイルの場合の耐久性	付着強さ [N/mm]	1.3	0.6以上

試験方法: JIS A 6916<sup>2014</sup>(CM-2)

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1002005
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	<a href="http://www.nsk-web.org/">http://www.nsk-web.org/</a>

水濡れ厳禁 無石綿 業務用



二瀬窯業株式会社

Making quality premixed mortar through research and development

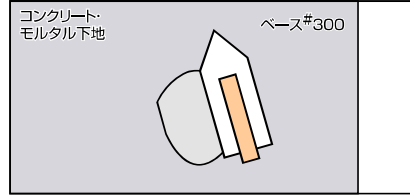
## 関連資材



公共建築協会  
建築材料等評価名簿掲載材料  
吸水調整材(モルタル用)  
**ユニレックス3**  
[18kg/缶]  
塗布型吸水調整材  
(EVA系合成樹脂エマルジョン)

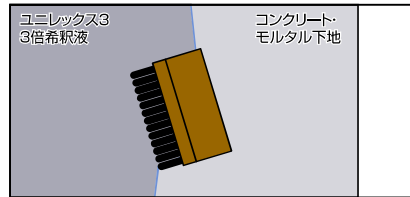
## 施工方法

### 1. 下地の確認



下地の突起部や硬化不良部、油脂分、不純物などはサンダーや高圧洗浄機等で取り除いて下さい。  
下地との接着性を確保するため、カップリングや高圧洗浄により目荒しを行って下さい。

### 2. 吸水調整



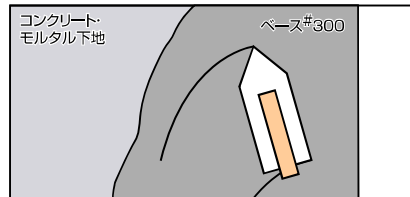
ユニレックス3(塗布型吸水調整材)を水道水にて3倍に希釈したものを左官刷毛等で施工面全面に塗布して吸水調整を行って下さい。  
吸水の激しい下地(ALCパネル等)の場合はユニレックス3の5倍希釈液を2回塗布して吸水調整として下さい。

### 3. ベース#300の混練



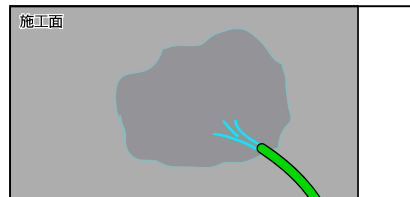
ベース #300に規定量の水道水を徐々に加えながら機械器具等を使用してよく混練して下さい。  
練り置きは 40 分以内とし、水を加えての練り直しは行わないで下さい。

### 4. ベース#300の塗付け



下地にピンホールがある場合は、最初に拾い塗りを行って下さい。  
コテ圧を十分にかけながらこすり塗りした後、所定の厚みまで平滑に塗付けて仕上げを行って下さい。  
ただし全面塗りの場合は1回の塗厚を8mm以下として下さい。

### 5. 養生



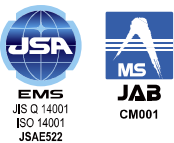
施工後に降雨雪のおそれがある場合、又は、通風・日照の激しい時にはシート養生等の保護養生を行って下さい。  
夏場施工の場合は、施工翌日に散水養生を行って下さい。  
次工程までの養生は、7日以上として下さい。

## 注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承下さい。

1. 施工前に補修面を十分に水洗・清掃して下さい。
2. 気温が3℃以下及び3℃以下になると予想される場合は、施工は行わないで下さい。
3. 直射日光・風雨時にはシート掛け等、十分な養生を行って下さい。
4. ベース #300の保管は、湿気・通風を避ける場所にして下さい。
5. 固まったものの使用は避けて下さい。
6. ベース #300には練水の外、弊社が特に指定するもの以外は混入しないで下さい。
7. ベース #300硬化前の雨水等による濡れは、白華の原因となりますので注意して下さい。
8. ベース #300の品質保持期間は製造後4ヶ月です。

※ ベース#300を安全に正しくお使い頂く為、施工前には必ず袋の裏面の仕様・注意事項をよくお読み下さい ※



ISO 14001取得企業

施工要領・SDS等は別途ご請求下さい

20190915.19

本社・工場 福岡県飯塚市横田669  
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

関東工場 千葉県木更津市新港15-8  
〒292-0836 tel(0438)30-7372 fax(0438)30-7472

本社営業グループ (建築・土木・仕上材) 福岡県飯塚市横田669  
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

名古屋営業所 愛知県清須市西枇杷島町并天45 ヤマモリビル 1F  
〒452-0006 tel(052)509-2485 fax(052)509-2486

東京営業所 東京都港区芝2-27-8 マスマンビル 2F  
〒105-0014 tel(03)6453-6685 fax(03)6453-6686

大阪営業所 大阪府大阪市港区市岡元町2-8-18 ワールドビル 2F  
〒552-0002 tel(06)6583-3310 fax(06)6583-3325